

令和元年8月26日



問い合わせ先

第一管区海上保安本部

広報・地域連携室長 永吉 健吾

0134 - 27 - 0118(内線2111)

日露合同訓練の実施について

第一管区海上保安本部では、ロシア連邦保安庁国境警備局との連携・協力関係の強化を目的として、当本部代表団がロシア連邦サハリン州を訪問し、令和元年9月4日(水)に合同訓練を実施します。

1 訓練日時・場所

令和元年9月4日(水)午前11時～午後0時30分(現地時間)

ロシア連邦サハリン州アニワ湾

2 訓練参加勢力

(1) 海上保安庁 第一管区海上保安本部

- ・総合指揮官 本部長 新田 慎二
- ・巡視船 函館海上保安部所属巡視船つがる(船長 鈴木 浩久)
- ・航空機 巡視船つがる搭載機(回転翼航空機)

(2) ロシア連邦保安庁 サハリン州国境警備局

- ・総合指揮官 局長 クドリャシヨフ・セルゲイ・ヴァシーリエヴィチ
- ・警備艦等 4隻
- ・航空機 1機(回転翼航空機)

3 訓練概要(別紙1のとおり)

- (1) 密輸・密航容疑船に対する日露海上保安機関が連携した海上法執行訓練
- (2) 海難救助訓練(海中転落者救助)

4 経緯

平成12年に署名された「日本国海上保安庁とロシア連邦国境警備庁との間の協力の発展の基盤に関する覚書」(別紙2のとおり)に基づき、ほぼ毎年交互にそれぞれの船艇が相互訪問し、日露合同訓練を実施しています。今

回は、昨年6月に小樽港沖合海域において実施した第一管区海上保安本部とサハリン州国境警備局との合同訓練に引き続いて実施するものです。

なお、当管区からの派遣は、今回で9回目となります。

5 巡視船つがる行動予定

9月2日(月) 午前11時30分～午後0時 巡視船つがる出港式
(於：小樽港中央ふ頭3号岸壁)

7日(土) 午前11時～午前11時10分 巡視船つがる入港式
(於：小樽港第2ふ頭10号岸壁)

6 関連行事

別紙3のとおり

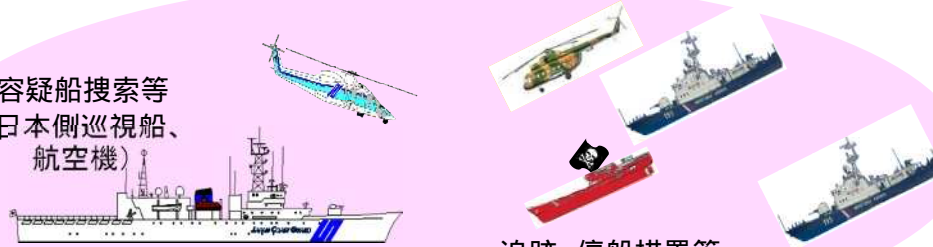
令和元年度 日露合同訓練訓練(イメージ)



視閲船(ロシア警備艦)

1. 密輸・密航容疑船捕捉訓練

容疑船搜索等
(日本側巡視船、
航空機)



追跡、停船措置等
(ロシア側船艇、航空機)



2. 海難救助訓練

海中転落者救助



縦列航行



3. フェアウェル



「日本国海上保安庁とロシア連邦国境警備庁との間の協力の発展の基盤に関する覚書」について

1. 経緯

平成12年9月、隣国であるロシアにおいて海上における警備を担当しているロシア連邦国境警備庁(現ロシア連邦保安庁国境警備局)との協力関係を強化するため、東京において、海上保安庁長官とロシア連邦国境警備庁長官との間で、「日本国海上保安庁とロシア連邦国境警備庁との間の協力の発展の基盤に関する覚書」に署名した。

2. 主な内容

- (1) 薬物・銃器の不法取引の取締り、密航の防止、不審船対策、海洋環境の汚染取締り・汚染防止、海上における人命救助、水産物の不法操業・不法取引の分野における情報交換
- (2) 本庁、管区及び現場レベルでの協議及び会合の実施
- (3) 専門家の相互派遣
- (4) 船艇の相互訪問及び合同訓練の実施

日露合同訓練等における関連行事

月日	行事名	時間	実施場所
9月2日(月)	出港式	11時30分から 12時00分	小樽港中央ふ頭3号岸壁
9月3日(火)	入港歓迎式典	11時00分から 11時30分	コルサコフ港
9月4日(水)	合同訓練	11時00分から 12時30分	アニワ湾
	代表者会議	16時00分から 17時30分	ユジノサハリンスク
9月5日(木)	巡視船つがる及びロシア警備艦一般公開	09時30分から 11時30分	コルサコフ港
9月6日(金)	訪問終了式典	14時00分から 14時30分	コルサコフ港
9月7日(土)	入港式	11時00分から 11時10分	小樽港第2ふ頭10号岸壁

3日(火)～6日(金)の間はサハリン時間(日本時間+2時間)